



5月21日付

申11号

新型コロナウイルス感染防止に対する 職場の環境整備に関する申し入れ提出！

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」、自治体独自の警報が発令される中、より感染リスクの高いと言われる変異ウイルスの流行に対して、高い警戒感と緊張感の中で感染を防止しながら業務を行うことが私たちJR労働者には求められています。しかし、現業機関の多くの職場は旧来の建物や設備の中で工夫しながらの対応となり、現場での対応は限界にきています。

社員からは接客等の業務はもとより、社員間での感染リスクにも日々不安の声が寄せられています。春闘の取り組みアンケートにおいても感染防止のために環境整備を求める意見が多くありました。東日本ユニオン新潟地本は安全安定輸送を安心して提供できる職場環境の実現を求め、申11号として新潟支社に提出しました。

■ 申11号 申し入れ項目 ■

1. 水道蛇口を自動水栓化すること。また、固形石鹼のみの手洗い環境を液体石鹼に改善すること。
2. 乗務員休養管理室の上下2段同時使用を禁止すること。
3. ワクチン接種に関する勤務の取り扱い、接種の把握等の考え方を明らかにすること。
4. 新潟駅西口情報連絡所の密集対策を行うこと。
5. 運輸区所における会議室・訓練室・講習室等を開放し、休憩スペースの3密を回避する選択を可能とすること。
6. マスクを着用していないお客さまに対する会社の対応を明らかにすること。
7. 現業機関のフレックスタイム制導入に対する考え方を明らかにすること。
8. 支社勤務者に対して不織布マスクを支給すること。
9. 新潟支社付けの出向者に対して不織布マスクを支給すること。

**2021春闘の取り組みアンケートに基づく申入れ！
東日本ユニオンに加入して労働環境改善を実現しよう！**